

保護者の方へ

## 小児 肺炎球菌ワクチン 「バクニュバンス<sup>®</sup>」接種後の注意

- 接種後30分間は、お子様を注意深く観察し、医師とすぐ連絡が取れる場所にいてください。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。
- 接種した日に入浴しても問題ありません。
- 体を洗うときに注射部位はこすらないようにしてください。
- 接種後、発熱や接種部位の腫れが起こることがあります。発熱や腫れが続くときなどは、医師にご相談ください。

気になることがある場合には  
医師、看護師にご相談ください。

監修：新潟大学大学院医歯学総合研究科  
小児科学分野 齋藤 昭彦教授

# 小児 肺炎球菌ワクチン 「バクニューバンス<sup>®</sup>」接種スケジュール

受け忘れのないように、接種スケジュールを立てましょう。

## ●標準的なスケジュール

初回接種開始時の月齢(年齢)



## ●標準的なスケジュールで接種できなかった場合

初回接種開始時の月齢(年齢)



- ・小児の定期接種は、生後2ヵ月以上5歳未満のお子さんが対象です。
- ・沈降13価肺炎球菌結合型ワクチンで接種を開始したあと、途中でバクニューバンス<sup>®</sup>に切り換えた場合、残りの接種回数はバクニューバンス<sup>®</sup>での接種となります。
- ・医師が必要と認めた場合には、他のワクチンと同時接種可能です。
- ・肺炎球菌による感染症にかかるリスクが高いと考えられる場合は、任意接種として受けることもできます。
- ・接種スケジュールや任意接種等に関しては医師にご相談ください。